

## 支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和5年 3月30日

事業実施地区	通明小学校学区内
事業名	剣士募集！剣道をやってみよう！
団体名及び 代表者名	(団体名) 篠ノ井剣友会 / (代表者名) 小林 貞保 / (連絡先) 026-292-5199

## ■事業概要（選考委員会の助言を含む）

<p>○篠ノ井地区の子供たちに実際に剣道を体験することから、楽しさやあいさつの大切さを知ってもらうために体験会を実施しました。</p> <p>○剣道を通して、心身を鍛えることを目的とし、令和4年度は月1回の体験会を計画しました。</p>	【事業完了日】 令和5年3月20日
	【総事業費】  32,735円
	【補助金額】  32,000円

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

## ■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

<p>○2か月に1度、体験会を計画しましたが、コロナ感染拡大の影響で活動延期せざるを得ない状況が続いてしまいました。まずは、団員がそれぞれ未経験の子供たちに募集をかけ、毎回2～3人ずつ練習日に来ていただき体験をしていただきました。</p> <p>準備運動や基本練習を体験し、レクリエーションとして先輩方の面に風船を付け竹刀で割るゲームは、すごく盛り上がり楽しく体験していただきました。コロナ禍で何もイベントがない中、夏休みに体験に来ていただいた子8人には練習終了後、篠ノ井中央公園で団員と触れ合う目的で体験の子供たちと一緒に走ったり小さな花火大会もできました。</p> <p>○10月～11月には感染症も小康状態になり、チラシを作製し体験会を計画しました。</p> <p>体験会を3回計画し、小中学生計15名参加（1回目8人、2回目4人、3回目3名）していただき、そのうち小学生2人・中学生初心者5人の計7名に新規入会していただきました。入会した子は最初恥ずかしがり、あいさつや大きな声を出すことができませんでしたが、現在は子供たちに自信が付き、大きな声であいさつや稽古ができるようになりました。</p>
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容			○	
事業の効果	○			
特記事項 （評価理由等）	<p>体験会を計画しましたが、コロナ禍により途中で中止してしまったのは残念ですが、毎回楽しかったと言っていただきました。</p> <p>体験後、毎週見に来てくれる子もいて入会につながりました。少しでも剣道を知っていただく良い機会となりました。</p>			

■今後の取組予定

令和5年度も引き続き、篠ノ井地区の子供たちのために剣道を通じて心身を鍛えていただくために体験会を開催したいと思います。コロナ禍もようやく落ち着いてきたのもっと楽しいイベントを計画していきたいです。

たくさんの子供たちに剣道を知っていただき、仲間とともに切磋琢磨できる環境を提供していきます。

# 活動実績 写真

## 体験会チラシ

### 剣道をやってみよう!

剣道ってどんなスポーツ?むずかしそう...  
はじめてでもだいじょうぶ!  
みんな楽しく真剣にやってみようよ。  
一緒に剣道やってみよう!



### 剣道体験会

参加費  
無料

10.15日 / 11.5日 / 11.26日

各回 18:00 ~ 20:00

場所 通明小学校体育館

対象 未就学児、小学生、中学生(男女とも)

持ち物 飲み物、汗拭き用タオル、マスク

運動しやすい服装でお越しください。  
裸足で体験していただきます。

体験用の竹刀をお貸しします。

何歳も体験していただいて結構です。

上記日以外も見学、体験できます。

※当日、体温のご記入をお願いします。



事前申し込み・お問合せ

※当日参加も可能です。

(事前申し込み(メール))  
メール: shinoken.net@gmail.com  
①お名前(お子様)②年齢(保護者)  
③ご連絡先(電話番号)を記入してください。  
(お問合せ先)  
080-2261-6454 (国語部 西野)

篠ノ井剣友会

体験会の様子 風船割り ①



体験会の様子 風船割り ②



指導者による素振り体験



体験会后篠ノ井中央公園にて花火大会



体験会后篠ノ井中央公園にて花火大会



# 支所発地域力向上支援金 事業評価(篠ノ井支所)

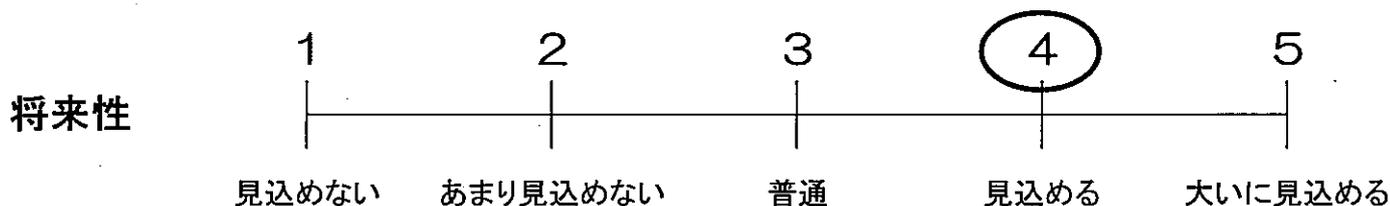
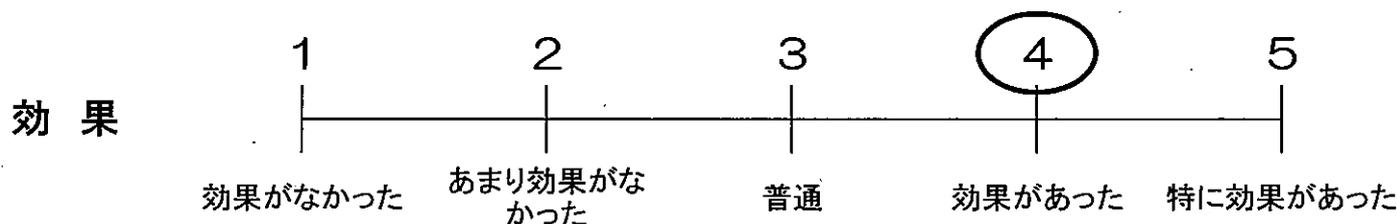
5年 3月 30日

事業名	剣士募集！剣道をやってみよう！
-----	-----------------

団体名	篠ノ井剣友会
-----	--------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	教育・文化活動
------	---------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)
小・中学生のときに剣道を体験する機会があまりないため、まずは体験することにより、その楽しさや心構えを知っていただき、団員を増やし、スポーツの輪を広げようとするものである。
コロナ禍で予定していた2カ月に1回の体験会はできなかったが、3回楽しみながら開催することができ、7人入団するという成果もあった。
少額で体験会を実施できたので、今後も体験会を継続することにより、剣道に興味を持ち、豊かな人間性のある青少年を育成する一助となることを期待する。